



TITLE:

質疑欄

AUTHOR(S):

---

CITATION:

質疑欄. 天界 1937, 17(190): 167-167

ISSUE DATE:

1937-01-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/167404>

RIGHT:

|       |
|-------|
| 質 疑 欄 |
|-------|

(問) 月面より地球をのぞんだら、海洋はどんな色に見えませうか？ 又、月面に海洋ありとせば、どんな色に見えませうか？ 白銀色に輝いて見えるやうに思ひますが——。(村田良太郎)

(答) 月面から地球を見た経験が無いので確かなことは言へませんが、多分、陸地は比較的強く輝き、水面は暗みがかつて見えと思はれます。但し之れは何れも晝の世界のことです。従つて、地球表面の約半分は雲で掩はれてゐるので、此の雲は極めて白く輝くことと思はれます。之れに反して、地球の夜の世界は全く暗黒でせう。(XYZ)

## 新 彗 星 = 枯 尾 花

廣 島 淺 野 英 之 助

去る11月17日夜、15 cm 反射機に24倍かけて、彗星さがしをやつてゐたところ、鯨星座の南部に、見なれない天體がある。秋の夜らしくないぼんやりとした夜で、どうも尾があるやうに見え、グラフ星圖には載つてゐない動くのを見定めたいと、頑張つたが、曇つてしまひ、今宵晴れば「正體見たり枯尾花」となるかも知れないが、とにかく、花山の荒木大兄に急報したところ、翌々日下記の御答があつた。

至急の御狀拜見。今朝山本、稲葉、柴田3先生フランクリン・アダムス星圖をおしらせ、あきらかに寫つてゐることを確められました。星雲の形、大兄のスケッチ實に見事と柴田先生の御評。『枯尾花』なること残念。残念。

さて、この星雲は NGC247 で、位置は  $0^h40^m4^s$ ,  $-21^\circ31.0'$  とあり、又 GC132, JH57, WH V20 と登録され、性質としては、例の略字で、F, eL, vm E  $172^\circ$  とあり、序ながら譯すと、Faint, extremely Large, very much Extended. 最後の  $172^\circ$  は位置角です。星圖からの推定は8等位と思ひますが如何。

10年位でも位置の變化は見にくいと思ひますから、電報には及びません。呵々。

彗星としては、大兄のスケッチの尾の位置がちがひはしませんか。この種のお仕事なら、もつと太陽に近い方が御得策でせう。

星圖のその部分を複寫してもよろしいが、とても寫りきうにありません。それよりも、いつか花山に來て御らん下さい。

今後も彗星に御縁があるやうにと、1932年のベルテヤ彗星の寫眞を上げます。

正體がわかつてしまへば苦笑もので、結局彗星の好い寫眞を1枚もうけたことになる。(1936・11・20)